

みぞくちミニ新聞

発行元
みぞくち

購読無料
毎月発行

換気してても寒くない！

1月、寒さを身にしみて感じる季節。最近寒さに弱くなった所長にとっては、寝る時も電気毛布を使わなると寒くて寝られない、辛い季節だ。

みぞくちでも、いつもながら締め切った部屋に暖房を入れ、暖かく過ごせるよう

配慮するのだが、ここ2年は、3密の一つ密閉を防ぐためだ。そういえば、寒い寒いと口に出る所長も、常に換気している室内をさほど寒いと感ずることはない。当然エアコンで暖房を入れているとはい

ドライブにも色々な工夫

ここところ、コロナ感染者の急激な増加には目が離せない状況。生活グループも屋外での活動に制限をかけるを得ない状況が続いている。だが、毎日屋内での活動も気がめいってしまふ。ということ、屋外活動は無しとしてもドライブに出ることは続けている。所長もドライブの運転手に加わることがある。「今日はどこ方面へ行くか？」

「何気なく気ままに考えていたが、現場のスタッフはドライブコースもよく考えている。「この距離なら時間がかかるので、トイレ休憩が挟めるこつち方面」今日はこの利用者さんが乗っているから電車を見に行こう」等、乗車する皆さんの趣味や嗜好に合わせるのももちろんのこと、気軽に立ち寄れるトイレの有無などをしっかり考慮している。

送迎の様子

あまり知られていないんです

毎日みぞくちに通われている皆さんは送迎を利用されている方が多い。そしてその運転手はみぞくちのスタッフ。今回は送迎の様子をお伝えしよう。

送迎は朝の迎えと帰りの送りがある。5台の車で送迎に向かう。つまり送迎のコースは5コース。それぞれに乗車人数も違う。ご家庭やグループホームまで送迎するコースもあれば、駅や所定の待ち合わせ場所まで送迎するコースもある。

ご家族に会う際には必要な情報共有などをさせていた

だ。今はコロナの為極力短い会話で済ませている。送迎車は概ね40分から75分程度で全部の車が戻ってくる。今は車内でも会話は極力控えているが、コロナが流行るまでは、そこそこにぎやかに今日の活動や作業の予定で盛り上がり、やる気を増せるよう会話を弾ませる。帰りの社内では皆さん少々お疲れ気味、静かにゆったりと過ごせるよう配慮する。そして送迎で一番大切なことは安全運転。こんな様子です。

たまには潤い 就労カラオケ

就労の皆さんは毎日作業に励んでいる。毎日毎日日本に熱心に働く。特にここ2年余りはコロナの影響もあり、皆で外出の息抜きも出ていない。

ということ、たまには息抜きをしようと、1月29日、午後からはカラオケ大会となった。当然コロナ感染予防の対策をしようえでの開催だ。

前日くらいから、「どうも歌の話題が多いな」と所長が感じていたのはこのことだったのかと納得。

さて、職員と就労の皆さん力を合わせて、作業場をカラオケ会場へとセッティング。舞台は完成。

所長は事務作業に勤しむあまり、カラオケの様子を見ることがなかったが、きつと楽しく息抜きができたのだろう。帰る際には皆さんの笑顔が普段より明るさを増していたように感じた。やはり生活には潤いが大切と再確認した。